

2008年(平成20年)11月12日(水曜日)

16



「空への夢」後押し

御嵩町と名古屋のベンチャー企業 連携協定を締結

御嵩町は十一日、航空機部品など設計開発の「キャリオ技研」(名古屋市中村区)と、地域振興・環境保全などで相互連携協定を結んだ。町が開発拠点を提供、同社は環境に優しいラジコン飛行機競技会などの開催に協力し、子どもたちの夢を後押しする。

・興振
・全保
・環境
・地域

全国大会を開くなどし、術を通じ実現するのを、環境・航空技術教員に参画、まじりに「取り組みが町の子もたちに夢を与えるきっかけになれば」と話「頭に描いたことが技した。」

同社は二〇〇一年設立のベンチャー企業で、三次元CADによる自動車・航空機部品設計開発が主業務。一方、社内の認知度アップのため、電池方式による空飛ぶ自動車「ADM」や、産学連携による空陸両用ロボット開発を手掛けている。同町では消防グラウ

「子どもを」と振手
↑
するキャリオ技研の富田
茂社長と渡辺公夫御嵩
町長(御嵩町役場)

ラジコン競技会も
開発提供
拠点
町長

「子どもを」と振手
↑
するキャリオ技研の富田
茂社長と渡辺公夫御嵩
町長(御嵩町役場)

「子どもを」と振手
↑
するキャリオ技研の富田
茂社長と渡辺公夫御嵩
町長(御嵩町役場)